

## (4) 知識情報・図書館学類

## 専門基礎科目(必修)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE10101	知識情報概論	1	2.0	1	春AB	火3,4	7A205	宇陀 則彦	図書館情報学から知識情報学へ展開する必要性について説明したうえで、知識情報学を構成する主要な概念について解説する。	
GE10201	哲学	1	2.0	1	秋AB	火3,4	7A205	横山 幹子	西洋哲学の歴史を概観し、哲学史に関する基礎的な知識を習得することを旨とする。論理学の基本的な考え方にも触れる。そして、それらを学ぶことを通じて、「考えること」の意味と重要性について考える契機を与える。	
GE10301	情報基礎	1	2.0	1	春AB	火5,6	7A205	鈴木 伸崇	情報やデータの表現、メール、Web、インターネット接続などの仕組み、それらを実現するために必要なコンピュータとネットワークに関連した諸要素の原理を概説する。	
GE10413	情報基礎実習-1	3	1.0	1	春AB	木1,2	7C102	逸村 裕, 高久 雅生	知的生産のための基礎技術を習得する。情報検索、情報資源管理、文書作成、画像加工、表計算、プレゼンテーション、Web ページ作成など、調べ物をしてレポートを書いたり、発表したりするための技術を学ぶ。	知識1・2クラス対象
GE10423	情報基礎実習-2	3	1.0	1	春AB	金1,2	7C102	逸村 裕, 高久 雅生	知的生産のための基礎技術を習得する。情報検索、情報資源管理、文書作成、画像加工、表計算、プレゼンテーション、Web ページ作成など、調べ物をしてレポートを書いたり、発表したりするための技術を学ぶ。	知識3・4クラス対象
GE10612	プログラミング演習I-1	2	2.0	1	春C秋A	木1,2	7C102	時井 真紀, 松村 敦	コンピュータプログラミングの基礎を学習する。具体的にはプログラミング言語と幾つかの基本的なアルゴリズム、処理の流れを習得する演習を行う。最終的にはプログラムが自力で書けることを目標にする。	知識1,2クラス対象 知識学類生に限る
GE10622	プログラミング演習I-2	2	2.0	1	春C秋A	金1,2	7C102	時井 真紀, 松村 敦	コンピュータプログラミングの基礎を学習する。具体的にはプログラミング言語と幾つかの基本的なアルゴリズム、処理の流れを習得する演習を行う。最終的にはプログラムが自力で書けることを目標にする。	知識3,4クラス対象 知識学類生に限る
GE10712	プログラミング演習II-1	2	2.0	1	秋BC	木1,2	7C102	真榮城 哲也, 于海 涛	実践的プログラミング技術を身につける。ファイル入出力、テキストデータやマルチメディアの処理など実データを扱うプログラムを作成する。最終的に問題解決手段としてのプログラム能力を得ることを目標にする。	知識1,2クラス対象 知識学類生に限る
GE10722	プログラミング演習II-2	2	2.0	1	秋BC	金1,2	7C102	真榮城 哲也, 于海 涛	実践的プログラミング技術を身につける。ファイル入出力、テキストデータやマルチメディアの処理など実データを扱うプログラムを作成する。最終的に問題解決手段としてのプログラム能力を得ることを目標にする。	知識3,4クラス対象 知識学類生に限る
GE10732	プログラミング演習II-3	2	2.0	1	春C	月・木 5,6	7C103	大澤 文人	実践的プログラミング技術を身につける。ファイル入出力、テキストデータやマルチメディアの処理など実データを扱うプログラムを作成する。最終的に問題解決手段としてのプログラム能力を得ることを目標にする。	知識3,4年生対象 知識学類生に限る 情報科免許希望者は GE10712, GE10722を履修すること。
GE10801	情報数学	1	2.0	1	春AB	水1,2	7A205	若林 啓	情報学における数学的ツールとして、記号論理、集合と写像、グラフとネットワーク、ベクトルと行列、最適化数学をとりあげ、基礎的な部分を講義する。	
GE10911	統計	1	2.0	1	秋BC	水1,2	7A205	松本 紳	数理統計学の基礎を講義する。内容は、統計の意味、代表値、確率、母集団と標本、正規分布、統計的推定、仮説検定の考え方などである。	
GE11012	知識情報演習I-1	2	2.0	2	春AB	火1,2	7C102	呑海 沙織, 手塚 太郎	メタデータ(図書館目録、ダブリンコアなど)の作成と検索システムの構築に関する演習を行う。	知識1,2クラス対象。 履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE11022	知識情報演習I-2	2	2.0	2	春AB	水1,2	7C102	呑海 沙織, 鈴木 伸崇	メタデータ(図書館目録、ダブリンコアなど)の作成と検索システムの構築に関する演習を行う。	知識3,4クラス対象。 履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE11112	知識情報演習II-1	2	2.0	2	春C秋A	火1,2	7A102, 7C102	原 淳之, 芳鐘 冬樹	情報や文献の探索に関する実践的演習を行うとともに、パスファインダーやサブジェクトゲートウェイなどを作成して探索方法を人に伝える方法についても学ぶ。	知識1,2クラス対象。 履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE11122	知識情報演習II-2	2	2.0	2	春C秋A	水1,2	7A102, 7C102	原 淳之, 上保 秀夫	情報や文献の探索に関する実践的演習を行うとともに、パスファインダーやサブジェクトゲートウェイなどを作成して探索方法を人に伝える方法についても学ぶ。	知識3,4クラス対象。 履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE11212	知識情報演習III-1	2	2.0	2	秋BC	火1,2	7C102	緑川 信之, 上保 秀夫	前半は、分類法と索引法のツールおよび主題分析の方法に関する演習を行う。後半は、情報検索システムの処理過程を学習すると共に、情報検索システムの構築に関する演習を行う。	知識1,2クラス対象。 履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE11222	知識情報演習III-2	2	2.0	2	秋BC	水1,2	7C102	池内 淳, 于海 涛	前半は、分類法と索引法のツールおよび主題分析の方法に関する演習を行う。後半は、情報検索システムの処理過程を学習すると共に、情報検索システムの構築に関する演習を行う。	知識3,4クラス対象。 履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE11512	専門英語A-1	2	1.5	2	通年	水3	7A103	長谷部 郁子	大学での学習に必要な英語の能力を作文力を中心に発展させる。	授業初回当日中に希望クラスを履修申請すること。希望者が35名を超えた場合は受講調整することがある。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
GE11522	専門英語A-2		2	1.5	2	通年	水4	7A103	長谷部 郁子	大学での学習に必要な英語の能力を作文力を中心に発展させる。	授業初回当日中に希望クラスを履修申請すること。希望者が35名を超えた場合は受講調整することがある。
GE11532	専門英語A-3		2	1.5	2	通年	水3	7A104	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」(どの学問分野でも通用する学術的英語)に重点を置き、学術研究の場で英語が駆使できるようになることを目指して、それにふさわしい教養と言語技能を養う。	授業初回当日中に希望クラスを履修申請すること。希望者が35名を超えた場合は受講調整することがある。
GE11542	専門英語A-4		2	1.5	2	通年	水4	7A104	ポーリー マーティン エドモンド	「一般学術目的の英語」(どの学問分野でも通用する学術的英語)に重点を置き、学術研究の場で英語が駆使できるようになることを目指して、それにふさわしい教養と言語技能を養う。	授業初回当日中に希望クラスを履修申請すること。希望者が35名を超えた場合は受講調整することがある。

専門基礎科目(選択)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
GE20101	情報システム概説		1	2.0	1	秋AB	火5,6	7A205	佐藤 哲司	情報化社会を迎えて、私たちは様々な形のコンピュータに取り囲まれている。本講義では、コンピュータの構成、コンピュータを接続するネットワーク、様々な生活の場面で活用されている社会情報システムを概観し、そこで実現されている機能や役割を理解する。情報システムを理解し説明するためには、様々な専門用語を必要とすることから、個々の用語について歴史的な経緯を含めて、それが示す概念を理解することが必須となる。	講義で使用するレジュメは <a href="http://www.slis.tsukuba.ac.jp/~satoh.tetsuji.gf/index-j.html">http://www.slis.tsukuba.ac.jp/~satoh.tetsuji.gf/index-j.html</a> からたどれるようになりますので各自で所定の様式に印刷して持参してください。詳細は第1回に説明します。
GE20201	基礎数学A		1	2.0	1	春C秋A	水1,2	7A205	佐藤 功	解析学の初歩を講義する。数学への興味が湧くように、公式の単純暗記による計算演習中心ではなく、公式の導出過程や数学的な考え方に重心を置いて講義する。	
GE20301	基礎数学B		1	2.0	2	春AB	木3,4	7A104	森継 修一	線形代数の初歩を講義する。内容は、連立一次方程式、階数(ランク)、行列式、一次変換、固有値と固有ベクトルなどである。	
GE20401	量的調査法		1	2.0	2	秋AB	木5,6	7A205	叶 少瑜	質問紙調査の企画、標本抽出の方法、調査票の設計、調査の実施、作表とグラフ化、クロス集計と仮説検定など、質問紙調査と分析のための知識を講義する。	
GE20511	多変量解析		1	2.0	2	秋C	月・木3,4	7A205	大澤 文人	データ解析の基礎として、重回帰分析や主成分分析、判別分析など基礎的な多変量解析手法を演習付きで講義する。	知識学類生に限る
GE20601	情報探索論		1	2.0	2	春AB	金3,4	ユニオン講義室	辻 慶太	情報探索のための情報の蓄積・更新、情報探索の基本的な方法・理論および情報探索のプロセスについて、利用者の探索行動の特性および情報要求と関連づけながら学ぶ。	
GE20701	質的調査法		1	2.0	2	秋AB	金1,2	7A205	照山 絢子	この授業では、社会学・文化人類学における質的調査の柱であるエスノグラフィ(参与観察とインタビュー)に焦点を当てて、そのさまざまなアプローチを概観する。質的調査に基づいて書かれた文献に多く触れることで理論の応用方法を学ぶ。	
GE20801	情報行動論		1	2.0	2	秋C	金3-6	7A205	三輪 眞木子	情報の獲得と発信に関連する認知的、行動的、社会的諸要素の理解と、情報獲得のための行動様式等について学ぶ。	知識学類生に限る
GE20901	知識発見基礎論		1	2.0	2	春C	火4,6 金5,6	7A205	中山 伸一	ヒューリスティックスを利用して知識や問題を発見する技法である創造性開発技法を実践的に学ぶ。	
GE21001	知識資源組織化論		1	2.0	2	春AB	月3,4	7A205	緑川 信之	知識資源の効果的かつ効率的な利用を目的として行われる、情報の分析、記述に基づく知識資源の組織化に関する基本的な考え方を学ぶ。	
GE21101	データベース概説		1	2.0	2	春AB	木5,6	7A205, 7C102, 7C103	手塚 太郎	データベース技術の基礎概念を学ぶ。具体的には、データベースの定義と種類、データモデリングの考え方、リレーショナルモデルの基礎、データベース管理システム(DBMS)の基本機能、データベース設計と管理などを、講義と演習を通じて学ぶ。	
GE21201	コンピュータシステムとネットワーク		1	2.0	2	秋AB	月3,4	7A205	阪口 哲男	コンピュータシステムとネットワークについての基本構成と動作原理を学ぶ。ハードウェア、ソフトウェアの各構成要素、システム間のデータ送受の基本的な手順と通信規約の役割を概説し、最後にコンピュータシステムとネットワークの組み合わせ事例を示す。	
GE21301	自然言語解析基礎		1	2.0	2	春AB	水5,6	7A104	濱崎 雅弘	人間の日常言語の内容をコンピュータで解析する自然言語解析は、機械翻訳、Web 検索、対話システム、質問応答、音声認識、仮名漢字変換などで実用的な成果をあげている。本講義は、自然言語処理の概要、形態素解析、言語モデル、構文解析、意味解析など自然言語解析の基礎理論を幅広く講義する。	
GE21401	メディア社会学		1	2.0	2	春AB	火3,4	ユニオン講義室	後藤 嘉宏	メディア研究、知識情報学の基礎としての社会学を学ぶ。哲学の一分野として出発した社会学が、社会調査等で日常生活の具体像に向き合うのはなぜか、その問題意識や方法を考察する。具体的には、ウェーバー社会学の方法を学び、人々の意識や行動を捉える社会調査が、どのように人々の意味世界に迫るか論じる。	GE20101と同一。 創成学類生はGE20101、それ以外の学生はGE21401を履修すること

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE21601	公共経済学		2.0	2					本講義は、1)経済学の概要、2)ミクロ経済学の基本的な概念、3)公共経済学の3部構成です。1)では、経済学の学説史的系譜を学習し、経済学の現在の意義を理解します。2)では、消費者の理論・生産者の理論・市場均衡・余剰分析といったミクロ経済学の基礎的概念について講義と演習を行います。3)では、市場が失敗する諸条件と、その対処法について解説します。	2018年度開講せず。
GE21701	生涯学習と図書館		2.0	2	秋AB	月5,6	ユニオン講義室	溝上 智恵子	生涯学習の意義、関連法と社会教育行政、生涯学習施設の運営、他機関との連携、海外の生涯学習の動向について概説する。図書館における生涯学習の支援の在り方について、国内と海外の事例を幅広く学ぶ。	
GE21812	テキスト解釈-1		2.0	2	秋AB	金5,6	7A208	白井 哲哉	主に江戸時代の古文書を対象に、テキストの音読・翻刻・解釈の技術に関する基礎的なトレーニングを行い、紙媒体文字メディアの調査研究の方法を理解する。	
GE21832	テキスト解釈-3		2.0	2	秋AB	金5,6	7A103	綿抜 豊昭	テキストの解釈を通じて、言語および意味の視点から、メディアの読解に関する基礎的なトレーニングを行う。	
GE22001	図書館概論		2.0	1	春AB	火1,2	7A205	吉田 右子	図書館とは何かについて概説し、これからの図書館の在り方を考える。図書館の歴史と現状、機能と社会的意義、館種別図書館と利用者、図書館職員、関係機関と関係団体、図書館の課題と展望等について幅広く学ぶ。	
GE22101	経営・組織論		2.0	2	春AB	金1,2	7A205	大庭 一郎	この講義では、図書館の経営や情報システムの構築に必要な、経営概念、経営管理、意思決定、組織、人間行動等についての基礎を概説する。経営管理機能は、一般に人々が共通の目標を達成するために協同で活動する場合に、常に存在する機能である。そこで、この講義では、経営管理一般についての入門的解説に重点を置いて講義を展開し、あわせて、経営管理論の視点から図書館や情報システムのとらえ方について解説する。	2015年度までのGE21501経営・組織論を修得済みの者は履修不可

専門基礎科目(自由)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE31013	知的探求の世界I-1		1.5	2					社会心理学・メディア心理学というアプローチから、関連基礎理論を習得し、実際に収集したデータを用いて分析し、多種多様なメディア使用の影響に関する理解を深めることを目的とする。また、卒業研究などで求められる仮説を立て、検証する能力も本授業を通して身につけることが期待できる。	西暦奇数年度開講。
GE31023	知的探求の世界I-2		1.5	2	通年	応談		佐藤 哲司	現実世界にある『ビッグデータ』から知識を発見するための手法を実践的に学びます。ツイッターやレンビサイトなどのデータに限らず、近年では、行政機関などを中心に様々なデータを公開・相互に関連づけて活用するLOD(Linked Open Data)も盛んに取り組まれてきています。これらの『データ』を対象に、データの中に潜んでいる規則や体系などを知識として抽出するのに必要となる技術を習得することができます。また、卒業研究などで求められる仮説・検証のプロセスを実践しながら身につけることができます。	データ分析分野を中心に利用が広がっているPythonの修得を目指します。言語は問いませんが、ある程度のプログラミング経験がある、あるいはプログラミングが好きであることが求められます。受講者のスキルと意欲に基づいて、個別に課題を設定し、取り組んでいただきます。春学期の履修申請締め切り日までに余裕を残して担当教員にメールで連絡すること。受講意思・意欲の確認、演習環境の説明、スケジュール調整などを行い、履修の可否を判断します。
GE31053	知的探求の世界I-5		1.5	2	通年	応談		阪口 哲男	【ソースコード講読1】ソースコードが公開されているソフトウェアの読み解きを通じて、そこに使われている諸技術や様々なノウハウ、慣習などについて学ぶ。また、簡単なプログラム例を作成することで、それらについての理解を深める。	西暦偶数年度開講。
GE32013	知的探求の世界II-1		1.0	3	春ABC秋A	応談		叶 少瑜	心理学研究法の習得とともに、社会心理学・メディア心理学に関する国内外の研究をレビューし、実際にデータ収集を通じて分析し、多種多様なメディア使用の影響に関する理解を深めることを目的とする。また、卒業研究などで求められる仮説を立て、検証する能力も本授業を通して身につけることが期待できる。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE32023	知的探求の世界II-2	3	1.0	3	春ABC秋A	応談		佐藤 哲司	現実世界にある『ビッグデータ』から知識を発見するための手法を実践的に学びます。ツイッターやレシビアサイトなどのデータに限らず、近年では、行政機関などを中心に様々なデータを公開・相互に関連づけて活用するLOD(Linked Open Data)も盛んに取り組まれてきています。これらの『データ』を対象に、データの中に潜んでいる規則や体系などを知識として抽出するのに必要となる技術を習得することができます。また、卒業研究などで求められる仮説・検証のプロセスを実践しながら身につけることができます。	本科目は、「知的探求の世界I-2」からの継続、あるいは、相当程度にプログラミング経験がある3年次以降の学生を対象としています。今年度からデータ分析分野を中心に利用が広がっているPythonの修得を目指します。受講者のスキルと意欲に基づいて、個別に課題を設定し、取り組んでいただきます。春学期の履修申請締め切り日までに余裕を残して担当教員にメールで連絡すること。受講意思・意欲の確認、演習環境の説明、スケジュール調整などを行い、履修の可否を判断します。
GE32053	知的探求の世界II-5	3	1.0	3					【ソースコード講読2】ソースコードが公開されているソフトウェアの読み解きを通じて、そこに使われている諸技術や様々なノウハウ、慣習などについて学ぶ。また、簡単なプログラム例を作成することで、それらについての理解を深める。	西暦奇数年度開講。

専門科目(学類共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE40201	学習指導と学校図書館	1	2.0	3	春AB	火1,2	7A104	平久江 祐司	学校図書館と学校図書館メディアを効果的に活用する学習指導計画の立案、実施、評価、及び教師や児童・生徒に対する支援の在り方等の基本的事項について解説し、学校図書館における情報リテラシー育成等のための学習指導の在り方等について理解を図る。	履修希望者が100名を超える場合は初回に受講調整。
GE40301	学校図書館メディアの構成	1	2.0	3	秋AB	火1,2	7A103	三波 千穂美	学校図書館メディアおよび専門職としての司書教諭を理解し、学校図書館メディアを用いた学校教育活動の支援に関する認識を深め、多様なメディアを扱うことを可能とする、実践的な知識と技術を学ぶ。	履修希望者が100名を超える場合は初回に受講調整。
GE40401	読書と豊かな人間性	1	2.0	3	春AB	金5,6	7A205	鈴木 佳苗	児童・生徒の読書の現状や読書の影響について理解し、発達段階に即した読書教育の理念と方法について学ぶ。	履修希望者が100名を超える場合は、初回に受講調整。初回の授業を欠席する場合は、事前に必ず連絡してください(受講調整を行う場合には、初回の欠席の連絡がないと履修できない可能性があります)。
GE40501	情報メディアの活用	1	2.0	3	秋AB	火3,4	7A104	大澤 文人	活字メディア、視聴覚メディア、教育用ソフトウェア、ネットワーク上の情報資源等多様な情報メディアの特性を踏まえて、それらを教育現場で活用していく方法について学ぶ。	履修希望者が100名を超える場合は初回に受講調整
GE40603	インターンシップ	3	2.0	3	夏季休業中	集中	学外	吉田 右子, 平久江 祐司, 大澤 文人, 鈴木 佳苗	図書館や企業などの職場における就業経験を通して、知識や情報と職業の関わり、知識や情報に関わる職業人としてのあり方を理解する。知識や情報と社会の関係、情報化、情報倫理、情報技術に加え、職業倫理、職業観、勤労観などを、職場での体験から学ぶ。	知識学類生に限る GDP 受講生は学研災付帯階AコースまたはBコースへの加入必須。
GE40703	国際インターンシップ	3	2.0	3・4	通年	応談	学外	上保 秀夫, 手塚 太郎, 原 淳之, 照山 絢子	海外の図書館や情報センターにおいて、図書館・情報業務を経験する。	知識学類生に限る GDP
GE50712	専門英語B-1	2	1.0	3	春AB	月4	7A103	芳鐘 冬樹	専門科目や卒業研究に必要な英語読解力を専門書の講読等を通じて習得する。 図書館情報学分野の英語で書かれた学術雑誌の論文を教材として用いる。学術論文は特有の構成を持つ文章であるので、まずそれを踏まえた理解の方法について解説する。 授業は、毎回、各自、指定された論文を読み、担当者が内容を発表する輪読形式をとる。英語の文章を漫然と読んで「頭の中で分かったつもりになるだけ」ということにならないよう、読んだ内容を論理的に整理して「日本語でまとめる(逐語訳である必要はない)練習と、それを他者に説明する練習を行う。 授業の理解度の確認のため、数回簡単な小テストを実施する。	知識科学主専攻生対象。
GE50722	専門英語B-2	2	1.0	3	春AB	月4	7A102	パルィシェフ エドワルド	専門科目や卒業研究に必要な英語読解力を専門書の講読等を通じて習得する。	知識情報システム主専攻生対象。
GE50732	専門英語B-3	2	1.0	3	春AB	月4	7A104	辻 泰明	専門科目に必要な中級レベルの英語読解力やヒアリング能力を映専門書の講読や映像資料の視聴等を通じて習得する。	情報資源経営主専攻生対象。
GE50812	専門英語C-1	2	1.0	3	秋AB	月4	7A103	于 海濤	学術論文の読解、ならび英語による発表を視聴することで、英語による読解力とプレゼンテーションスキルを習得する方法を学ぶ。	知識科学主専攻生対象。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE50822	専門英語C-2	2	1.0	3	秋AB	月4	7A102	松村 敦	専門科目や卒業研究に必要な英語読解力を専門書の講読等を通じて習得する。	知識情報システム専攻生対象。
GE50832	専門英語C-3	2	1.0	3	秋AB	月4	7A104	辻 泰明	専門科目や卒業研究に必要な英語読解力やヒアリング能力を映像コンテンツ分析に関する専門書の講読や映像資料の視聴等を通じて習得する。	情報資源経営専攻生対象。
GE50301	知識情報特論I	1	1.0	4	春AB	水3	ユニオン講義室	知識学類4年次担任	学類4年次の学生を対象に、統一されたテーマの下、研究・開発の先端的トピックを複数の講師(学類担当教員、他学類担当教員、学外研究者等)が交替で論じる。テーマは年度ごとに設定する。	西暦偶数年度開講。知識学類生に限るCDP
GE50401	知識情報特論II	1	1.0	4	秋AB	水3	7A205	知識学類4年次担任	学類4年次の学生を対象に、統一されたテーマの下、研究・開発の先端的トピックを複数の講師(学類担当教員、他学類担当教員、学外研究者等)が交替で論じる。テーマは年度ごとに設定する。	西暦偶数年度開講。知識学類生に限るCDP
GE50501	知識情報特論III	1	1.0	4					学類4年次の学生を対象に、統一されたテーマの下、研究・開発の先端的トピックを複数の講師(学類担当教員、他学類担当教員、学外研究者等)が交替で論じる。テーマは年度ごとに設定する。	西暦奇数年度開講。知識学類生に限るCDP
GE50601	知識情報特論IV	1	1.0	4					学類4年次の学生を対象に、統一されたテーマの下、研究・開発の先端的トピックを複数の講師(学類担当教員、他学類担当教員、学外研究者等)が交替で論じる。テーマは年度ごとに設定する。	西暦奇数年度開講。知識学類生に限るCDP
GE51018	卒業研究	8	6.0	4	通年	随時		知識情報・図書館学類担当教員		知識学類生に限る
GE51028	卒業研究	8	6.0	4	春ABC	随時		知識情報・図書館学類担当教員		指導教員から指示された該当者は支援室窓口で履修申請すること。知識学類生に限る
GE51038	卒業研究	8	6.0	4	秋ABC	随時		知識情報・図書館学類担当教員		指導教員から指示された該当者は支援室窓口で履修申請すること。知識学類生に限る

専門科目(知識科学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE60103	知識科学実習	3	2.0	3	春AB秋AB	月5,6	7A208, 7C103	知識科学専攻担当教員	本実習の目的は、知識科学専攻を構成する各領域の研究手法や技術を経験して専攻分野の総合的な理解に結びつけることである。学期毎に3-4回程度の小テーマを複数設定し、主としてグループワーク(内容に応じて個人作業)で実習をすすめる。	
GE60201	テクニカルコミュニケーション	1	2.0	3・4	春AB	火5,6	7C102, 7A105	三波 千穂美, 平湯 あつし	専門情報を正確にわかりやすく伝えることを意図した、文書の企画・構成・表現設計等に必要とされる知識・技術・考え方を、マニュアル制作などを題材に学ぶ。また、実際の専門職としてのテクニカルコミュニケーションの業務や活動を演習を通して学ぶ。	履修希望者が75名を超える場合は初回に受講調整。
GE60501	知識論	1	2.0	3・4	春AB	火3,4	7A104	横山 幹子	知識の哲学の観点から、「知識」についての問題を取り扱う。知識の哲学における「知識」のとりえ方の歴史を踏まえた上で、「知識」についての現代の多様な考え方の一部を紹介する。	
GE60601	知識形成論	1	2.0	3・4	秋AB	木5,6	ユニオン講義室	辻 慶太	社会における知識の形成に寄与し、またテキストの形で表現・形成された知識そのものと言える辞書的な言語資源、即ち百科事典、国語辞書、専門用語辞書、シソーラス、オントロジー等について、その歴史や現状、意義や問題点、作成方法などを学習する。	
GE60701	レファレンスサイエンス	1	2.0	3・4					This course is concerned with the phenomenon of information guiding. Guiding is a common form of knowledge sharing that can be found in our everyday life. This course studies the theories and applications relevant to effective information guiding.	英語で授業。2018年度開講せず。6科目
GE60801	学術メディア論	1	2.0	3・4					学術コミュニティを対象として、情報の生産・流通・利用に関する学術情報流通モデル、学術情報メディア等を総合的に学ぶ。	2018年度開講せず。
GE61001	コミュニティ情報論	1	2.0	3・4	秋AB	金3,4	7A104	歳森 敦	数量的なモデル・分析を通じて共同体における知識・情報の利用とそれにもとづく様々な活動について学ぶ。	
GE61101	図書館建築論	1	2.0	3・4	秋AB	水5,6	7A205	益子 一彦	図書館の役割と社会的使命を考察する。具体的には、図書館建築のサービス内容や利用者の行動に与える影響およびそれらを踏まえた計画手法を学ぶことにより、公共サービスの担い手である職員が自発的に場の形成に取り組めるようにする。	
GE61201	知識構造化法	1	2.0	3・4	秋C	火・金1,2	7A103	中山 伸一	データを分析・評価する手法、およびそれから知識を創出するための手法を幅広く学ぶ。	
GE61301	情報評価	1	2.0	3・4	春AB	火1,2	7A103	芳鐘 冬樹	情報の生産、流通、蓄積、提供、利用の諸側面における情報評価の意義と方法論について、学術情報を中心に学ぶ。また、計量情報学的モデル・指標の基礎と、それらの情報評価への応用の実際についても幅広く学ぶ。	
GE61501	データマイニング	1	2.0	3・4	秋AB	木3,4	7A102, 7C103	長谷川 秀彦	大量のデータから未知の規則性を探し出すための手法として、相関ルール抽出、帰納学習などのデータマイニングの典型的な考え方と方法について学ぶ。	
GE61701	サイエンスコミュニケーション	1	1.0	3・4	春AB	月3	7A203	三波 千穂美	サイエンスコミュニケーションの背景、変遷、現状を紹介する。同時に、「論理」、「質疑応答」、「聞く力」、「議論」などに関する演習を通じて、コミュニケーション能力の獲得を目指す。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE61801	データ構造とアルゴリズム	1	2.0	3・4	秋AB	金1,2	7A204	森継 修一	高速な検索の基礎となるファイル構造と探索アルゴリズムについて講義する。各種アルゴリズムの計算量を数学的に解析し、それらの比較を行うことを通して、高速アルゴリズムの設計手法を議論する。	GE71801と同一。 知識科学専攻生はGE61801, それ以外の学生はGE71801を履修すること
GE61901	情報検索システム	1	2.0	3・4	春AB	金1,2	ユニオン講義室	上保 秀夫	本講義では、文書データベースを対象にした情報検索システムについて講義する。具体的には、情報検索の基本原則、システムの実装方法、評価方法、設計と管理、応用事例についての講義と実習を行う。	GE70501と同一。 知識科学専攻生はGE61901, それ以外の学生はGE70501を履修すること
GE62001	生命情報学	1	2.0	3・4	春AB	木5,6	7A102	真栄城 哲也	生命が持つ情報の側面（遺伝情報や脳活動、関係性ネットワーク）について学ぶ。さらに、近年の生物学の研究において、必須となっている情報学の考え方や手法を、関連する生命現象とともに学ぶ。	
GE62101	知識コミュニケーション	1	2.0	3・4	春AB	木1,2	7A103	照山 絢子	前半においてはコミュニケーション学の理論的な基礎を概観し、後半は各論としてさまざまな角度からコミュニケーションの多様な形態と実践について考えていく。	
GE62201	メディア社会文化論	1	2.0	3・4	秋AB	木1,2	7A205	後藤 嘉宏	人間相互の結びつきを媒介するメディアが、人々の結びつきのあり方と、人間の知覚、認識、思考のあり方、さらには社会のあり方にどのように関わり、メディアの展開が人間と社会のあり方にどのような変容をもたらすかについて学ぶ。	
GE62301	ソーシャルメディア分析	1	2.0	3・4	秋AB	水1,2	7A101	叶 少瑜	ソーシャルメディアの概念と現状、その使用による影響・分析手法などについて論じる。	

専門科目(知識情報システム)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE70103	知識情報システム実習	3	2.0	3	春AB 秋AB	月5,6	7C102 7B206, 7C102	知識情報システム専攻担当教員	知識情報システム専攻の専門科目に関連した実習を行う。	
GE70201	情報サービスシステム	1	2.0	3・4	春AB	火3,4	7C102, 7B206	松村 敦	高度情報化社会の情報提供サービスの将来像に関して、求められる情報サービスと技術を、オリジナル情報提供者、キャリア、利用者などそれぞれの立場から学ぶ。	
GE70301	デジタルドキュメント	1	2.0	3・4	春AB	木3,4	ユニオン講義室	高久 雅生	デジタルドキュメントは、ハイパーテキスト、ウェブを介した発信、多人数による共同編集等の概念を含む、新しい情報メディアである。本講義では、学術研究分野や電子出版、電子書籍におけるデジタルドキュメントの作成と管理、発信の実例を取り上げ、その機能がどのように実現されるかを解説する。	GC53401と同一。 情報メディア創成学類生はGC53401を、それ以外の学生はGE70301を履修すること
GE70401	デジタルライブラリ	1	2.0	3・4	秋AB	木3,4	7A105	宇陀 則彦	デジタルライブラリの誕生から図書館サービスとして定着するまでの流れを説明し、学術情報基盤を前提としたデジタルライブラリの機能について考察する。また、デジタルアーカイブやデジタルミュージアムとの違いについても論じる。	
GE70501	情報検索システム	1	2.0	3・4	春AB	金1,2	ユニオン講義室	上保 秀夫	本講義では、文書データベースを対象にした情報検索システムについて講義する。具体的には、情報検索の基本原則、システムの実装方法、評価方法、設計と管理、応用事例についての講義と実習を行う。	GE61901と同一。 知識科学専攻生はGE61901, それ以外の学生はGE70501を履修すること
GE70601	Webプログラミング	1	2.0	3・4	春AB	水1,2	7C103, 7A102	阪口 哲男	インターネットでは、Webの機構を用いて様々な情報提供や取引、人や組織間のコミュニケーションが行われている。Web上で情報提供やコミュニケーションの機能を実現するための、サーバ側プログラミングの基本原則と実際、セキュリティ問題などを解説し、事例を紹介する。実習を含む。	
GE70701	マルチメディアシステム	1	2.0	3・4	秋AB	火1,2	7A101	松本 紳	マルチメディア工学の基礎、デジタル情報の編集加工、マルチメディア表現などを講義と実習を通じて学ぶ。また、技術面だけでなくマルチメディアサービスと社会の関連についても学ぶ。	
GE70801	データ表現と処理	1	2.0	3・4	春AB	金3,4	7A103	鈴木 伸崇	XMLなどの文書データの表現と処理について概説する。具体的には、XMLデータとそのスキーマ言語、電子書籍(E PUB)、XMLと関係モデルとの関連、XPathによるXMLデータの検索・加工などについて説明する。	
GE70901	データベース技術	1	2.0	3・4	秋AB	火5,6	7A102, 7C103	森嶋 厚行	データベースシステムを実際に構築する際の諸技術と必要知識について、リレーショナルデータベースを主な対象にして、APIをとおしたアプリケーションとの連携、スキーマ定義、インデックスの利用と効果などを、演習を交えながら学ぶ。	
GE71001	情報デザインとインタフェース	1	2.0	3・4	春AB	火5,6	7A102, 7C103	時井 真紀	実験結果はグラフや画像で可視化すると、データに潜む情報が直感的に読み取れる。機器の操作にはアイコンやメニューによるGUIがわかりやすい。人とマシン間の情報の取得と提供をスムーズに行うための、データ可視化技術や直感的なGUI作成法について、講義と実習を通じて学ぶ。	
GE71101	ヒューマンインタフェース	1	2.0	3・4	春AB	木5,6	3A301	高橋 伸	ユーザの側に立ったヒューマンインタフェースの考え方について説明する。身近な道具や日用品におけるヒューマンインタフェース、ヒューマンインタフェースの原理、インタフェース設計などについて学ぶ。GUIや視覚的インタフェース技術について学習し、これらの考え方にもとづき簡単なインタフェース設計ができるようになることを目指す。	主専攻共通科目 BC12671, GB40301と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE71201	知識資源の分析	1	2.0	3・4	春AB	木1,2	7A102	緑川 信之	知識・知識資源の分析ツールとしての分類法について学ぶ。前半は分類の一般理論を、後半は代表的な分類法について説明する。	2019年度以降開講せず
GE71501	クラウドコンピューティング	1	2.0	3・4	秋AB	金3,4	7A102, 7C102	若林 啓	本講義では、高可用なWebサービス、大規模データベースの管理、ビッグデータの処理といった新しい情報インフラを支える分散コンピューティングの原理について学ぶ。また、このようなクラウドコンピューティング技術によって扱うことが可能になったビッグデータを活用するための機械学習の手法と原理について学ぶ。	
GE71701	テキスト処理	1	2.0	3・4	秋AB	水1,2	7A103, 7C103	佐藤 哲司	電子出版、ウェブでの情報発信など、デジタル化によって書籍の出版・流通・利用の形態が大きく変容してきている状況を踏まえて、編集や検索など、テキストを有効活用するために必要となるテキスト処理技術について、基本となる処理の概念とアルゴリズム、更には、具体的な応用について理解を深める。	
GE71801	データ構造とアルゴリズム	1	2.0	3・4	秋AB	金1,2	7A204	森継 修一	高速な検索の基礎となるファイル構造と探索アルゴリズムについて講義する。各種アルゴリズムの計算量を数学的に解析し、それらの比較を行うことを通じて、高速アルゴリズムの設計手法を議論する。	GE61801と同一。 知識科学専攻生はGE61801、それ以外の学生はGE71801を履修すること
GE71901	マークアップ言語	1	2.0	3・4	春AB	月1,2	7A106, 7C202	永森 光晴	データ交換のための表現形式として様々な分野で活用されているXML(Extensible Markup Language)の基礎とXSLT(XML Stylesheet Language Transformations)等の操作言語について取り上げる。また、理解を深めるために受講者が自ら実験できるようなプログラム例やアプリケーションソフトウェアの利用例も必要に応じて紹介する。	GC51901と同一。 受講人数は70人程度を上限とする
GE72001	ソフトウェア工学	1	2.0	3・4	秋AB	火3,4	7A102, 7C103	手塚 太郎	規模の大きいソフトウェアを設計・構築するためのソフトウェア開発方法論とその代表的な一例であるオブジェクト指向について講義する。	
GE72101	経営情報システム論	1	2.0	3・4	春BC	集中	7A208	岩丸 良明	企業や組織を効率的に運営するための情報システムと電子政府のための情報システムについて学ぶ。	GE80401と同一。 5/26, 6/9, 6/23, 7/7 知識情報システム専攻生はGE72101、それ以外の学生はGE80401を履修すること
GE72201	アーカイブズの利用	1	2.0	3・4	秋AB	木1,2	7A102	パールシエフ エドワルド	アーカイブズと市民社会との深い関連性に注目しながら、アーカイブズ学の出現とその歴史的な変容プロセス、世界各国の記録保存施設の特徴とその多様性を形容すると同時に、アーカイブズの構築やその内面的な構造、保存記録の存在の在り方とその利用方法等について幅広く論じる。	GE82401と同一。 情報資源経営専攻生はGE82401、それ以外の学生はGE72201を履修すること
GE72301	アーカイブズの構築	1	2.0	3・4	春AB	木3,4	7A105	白井 哲哉	日本アーカイブズ学の概説を論じる。アーカイブズ資料=記録資料(古文書・公文書等)、アーカイブズ施設(文書館・公文書館)につき、それらの意義と機能、歴史と現在を学ぶ。なお大災害とアーカイブズをめぐる問題を重視する。	2014年度までの「アーカイブズ学」に相当 GE82201と同一。 知識情報システム専攻生はGE72301、それ以外の学生はGE82201を履修すること
GE72501	メディアアート	1	2.0	3・4	春C	火・金 3,4	7B206	落合 陽一	メディア装置の発明を伴う芸術活動が近年盛んに行われるようになってきている。文化的表現の手法として計算機科学や応用物理や生物などの工学的発明を伴った表現について国内外で注目が集まりつつある。本講義では、メディア技術史とメディア表現技術を概観し、斬新な表現方法について考察する。	履修希望者が30名を超える場合は受講調整。 制作課題のための材料費は一部自己負担有り、詳細はシラバス参照のこと

専門科目(情報資源経営)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE80103	情報資源経営実習	3	2.0	3	春AB 秋AB	月5,6	7A102, 7A103, 7A102, 7C102	情報資源経営専攻担当教員	情報資源経営専攻の専門科目に関連した実習を行う。	2014年度までの「情報経営・図書館実習」に相当
GE80201	図書館論	1	2.0	3・4	秋AB	火1,2	7A105	原 淳之	本講義では、図書館というものを、読書・読者との関係、国際比較、近現代など、いくつかの角度から取り上げて考える。それらを通して、文化的、社会的環境において図書館を理解するために役立つ基本的な概念や研究などを紹介する。	
GE80301	学術情報基盤論	1	2.0	3・4	春C	火・金 1,2	7A104	逸村 裕	大学における教育研究活動と学術情報流通のしくみを踏まえ、大学図書館の役割・機能、大学図書館の諸活動、ネットワーク、経営管理等について総合的に学ぶ。	
GE80401	経営情報システム論	1	2.0	3・4	春BC	集中	7A208	岩丸 良明	企業や組織を効率的に運営するための情報システムと電子政府のための情報システムについて学ぶ。	GE72101と同一。 5/26, 6/9, 6/23, 7/7 知識情報システム専攻生はGE72101、それ以外の学生はGE80401を履修すること
GE80501	情報サービス経営論	1	2.0	3・4	春AB	月1,2	7A205	池内 淳	図書館サービスの考え方と構造の理解を図り、資料提供、情報提供、連携・協力、課題解決支援、障害者・高齢者・多文化サービス等の各種のサービス、著作権、接遇・コミュニケーション等の基本を解説します。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
GE80801	情報サービス構成論	1	2.0	3・4	秋AB	金3,4	7A103	大庭 一郎	レファレンスサービスは、図書館や情報サービス機関等において、情報を求めている利用者に対して、レファレンス担当者によって提供される人的援助である。現代の図書館では、各種のレファレンス資料を活用しながら、多様なレファレンスサービスを展開することが求められている。この講義では、広義のレファレンスサービスを対象として、レファレンスサービスの目的、構成、方法、各種情報源の利用法、参考調査図書館の組織と運営、等について総合的に解説する。	
GE80901	コレクションとアクセス	1	2.0	3・4	秋AB	月1,2	ユニオン講義室	吉田 右子	図書館におけるコレクション形成の意義と方法を、図書館資料の多様性とメディアとしての特質、資料選択に関わる理念と方針、収集と選択の方法、蓄積と保存と評価、出版制度と流通などの面から幅広く学ぶ。	
GE81001	教育文化政策	1	2.0	3・4					民族という視点から、ナショナル・アイデンティティや文化的アイデンティティの形成について学ぶ。教育の目的の1つに、これらアイデンティティの育成があることを踏まえ、アメリカとカナダを事例に学校、図書館や博物館等に焦点をあて、北米地域の歴史と文化の概要を学ぶ。北米地域の各時代を特徴づける思想との関連から、教育政策や文化政策の変遷について学ぶ。なお、比較の観点から日本の教育文化についてもあわせて考える。	2018年度開講せず。 G科目
GE81101	メディア教育の実践と評価	1	2.0	3・4	秋AB	木3,4	7A104	鈴木 佳苗	メディアリテラシーや情報モラルなどの育成を中心に、国内外のメディア教育の現状と課題などについて概説する。	
GE81201	学校図書館論	1	2.0	3・4	秋AB	火5,6	7A104	平久江 祐司	学習情報センターとしての学校図書館の活動全般について解説し、学校教育における学校図書館経営の在り方を考える。学校図書館の活動については、学校教育と学校図書館の有機的な連携、学習情報センターとしての機能や課題、学校図書館の連携協力、司書教諭・学校司書の専門職としての役割と課題などについて、多くの実践事例を踏まえて幅広く取りあげていく。	
GE81301	情報法	1	2.0	3・4	春AB	金3,4	7A104	石井 夏生利	ネットワーク社会において新たに発生するようになった法的諸問題に接しながら、法律学の体系に関する主要な概念や法理に基づいて習得し、ネットワークにおいて現実発生している諸問題の現状と法的対応について講義する。	
GE81401	知的財産権論A	1	2.0	3・4	秋AB	木5,6	7A103	村井 麻衣子	ネットワーク社会における著作権を中心に、特許等の知的財産権全般について学ぶとともに、図書館活動や各種の情報活動の観点から、知的財産権が持つ意義について学ぶ。	
GE81901	図書館文化史論	1	2.0	3・4	秋AB	金1,2	7A103	呑海 沙織	図書館の現在や未来を語る上で、図書館および記録メディアの歴史についての理解は不可欠である。本科目では、図書館とかわりの深い記録メディアの歴史を理解するとともに、海外および日本の図書館の歴史的発展、またその文化史的意義について学ぶ。	
GE82101	日本図書学	1	2.0	3・4	春AB	火3,4	7A103	綿抜 豊昭	我が国の古典籍の種類、形態、印刷・出版、蒐集、保存、和書の目録法などについて学ぶ。また、主要な古典籍所蔵館と古典資料の電子化の現状と課題、その意義についても学ぶ。	
GE82201	アーカイブズの構築	1	2.0	3・4	春AB	木3,4	7A105	白井 哲哉	日本アーカイブズ学の概説を論じる。アーカイブズ資料(記録資料(古文書・公文書等)、アーカイブズ施設(文書館・公文書館)につき、それらの意義と機能、歴史と現在を学ぶ。なお大災害とアーカイブズをめぐる問題を重視する。	2014年度までの「アーカイブズ学」に相当GE72301と同一。知識情報システム専攻生はGE72301、それ以外の学生はGE82201を履修すること
GE82401	アーカイブズの利用	1	2.0	3・4	秋AB	木1,2	7A102	パールシェフ エドワルド	アーカイブズと市民社会との深い関連性に注目しながら、アーカイブズ学の出現とその歴史的な変容プロセス、世界各国の記録保存施設の特徴とその多様性を形容すると同時に、アーカイブズの構築やその内面的な構造、保存記録の存在の在り方とその利用方法等について幅広く論じる。	GE72201と同一。情報資源経営専攻生はGE82401、それ以外の学生はGE72201を履修すること
GE82501	映像メディア論	1	2.0	3・4	秋AB	水1,2	7A104	辻 泰明	デジタル化の進展とインターネットの普及によって映像メディアの重要性は、ますます高まっている。今後は、盛んになると予想される映像コンテンツの利活用に備え、映像メディアのさまざまな特性を考察する。また、映画、テレビ、インターネット配信という映像メディアの階層構造を分析し、映像メディアおよび映像コンテンツ利活用の現状と課題について講義する。	GG54401と同一。情報メディア創成学類生はGG54401を、それ以外の学生はGE82501を履修すること
GE82601	パブリックガバナンス	1	2.0	3・4	秋AB	金5,6	7A205	池内 淳	図書館に関する法律、関連する領域の法律、図書館政策について解説するとともに、図書館経営の考え方、職員や施設等の経営資源、サービス計画、予算の確保、調査と評、管理形態等について解説する。	2015年度までのGE80701パブリックガバナンス論を修得済みの者は履修不可